

環境経営レポート 2019



(対象期間：2019年4月21日～2020年4月20日)

発行 2020年6月16日

ばねの総合メーカー
フセハツ工業株式会社

〒577-0046 大阪府東大阪市西堤本通西1丁目3-43

TEL (06) 6789-5534 FAX (06) 6789-5536

<https://www.fusehatsu.co.jp/>

fhk@fusehatsu.co.jp

目次

環境経営レポート

| | |
|--------------------|----|
| 目次 | 2 |
| ごあいさつ | 3 |
| 経営理念 | 4 |
| 社訓 | 4 |
| 環境経営方針 | 5 |
| 企業概要 | 6 |
| 認証・登録の対象組織・活動 | 6 |
| 事業および製品紹介 | 7 |
| 認証登録等 | 8 |
| 環境経営組織図及び役割・責任・権限表 | 9 |
| 主な環境負荷の実績 | 10 |
| 環境経営目標及びその実績 | 10 |
| 環境経営計画の取組結果とその評価 | 11 |
| 課題を解決し、チャンスを生かす取組 | 15 |
| 環境活動の紹介 その1 | 16 |
| 環境活動の紹介 その2 | 20 |
| 環境活動の紹介 その3 | 23 |
| 環境関連法規等の遵守状況 | 24 |
| 緊急時対応の訓練・演習 | 25 |
| 代表者による全体の評価と見直し・指示 | 26 |
| 編集後記 | 26 |



ごあいさつ



代表取締役社長 吉村 篤

当社は、作田忠雄が1946年(昭和21年)3月に大阪府布施市(現在の東大阪市)において「ばね作」の屋号で創業しました。

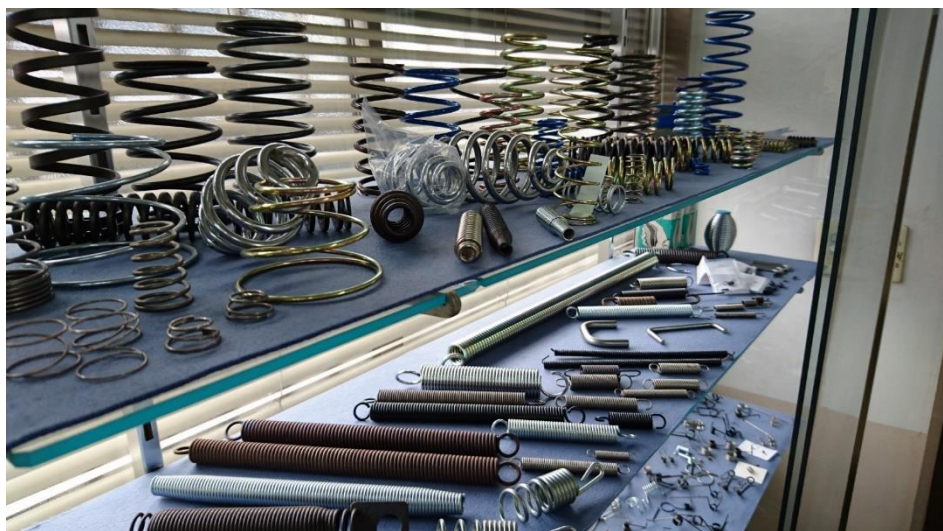
1950年(昭和25年)に「株式会社布施発条工業所」として法人化し、現在の場所に移転しました。

そして、1966年(昭和42年)、翌年の3市合併による東大阪市誕生をまえにして、「フセハツ工業株式会社」に社名変更し、現在に至っています。

私たちは今日まで70年以上にわたって「ばねづくり」とおして、社会に貢献してまいりました。今後も未来に向けて持続して事業を継続していくためには、第1に企業活動による環境負荷(ムダ)を減らしていくことが必要であり、第2に環境経営をおして地域社会と協調していくことが何よりも大切だと考えます。

この「環境経営レポート」を作成し、私たちの活動を社内外に公開することにより、1年間の活動を振り返り、社員一人ひとりが責任感をもって環境経営に取り組む企業風土・文化をしっかりと築いていきたいと思ひます。

環境という“地球規模”の話になってしまいがちですが、弊社の日常的な地道な環境経営活動が少しでも地球環境改善に役立つことができれば幸いに存じます。



経営理念

「弾む原理を進化させ
小さくても大きな使命と
責任感をもって社会に貢献すべし」

社 訓

- 一、旺盛なる意欲を以て積極的に仕事に当たること
- 一、誠実を旨とし協調の精神を持つこと
- 一、創造力を活用し広い視野に立って仕事を進めること
- 一、自己啓発に努め常に勉学と研究に励むこと
- 一、常に暖かい心で人と物とに接し 良い人間良い製品を造りだすこと
- 一、物を大切にし冗費を慎み理想的な企業及び家庭の建設に努めること

創業者 作田忠雄



創業メンバー

環境経営方針

フセハツ工業株式会社は、事業活動を通じて、地球温暖化の緩和に向けた様々な環境活動に全員参加で自主的・積極的に取り組み社会に貢献します。

環境改善活動を通じて、理想的な企業及び地域社会の建設に努めます。

1. 環境関連法規等の遵守を徹底します。
2. 有害な化学物質使用の適正管理に努めます。
3. 材料ロス・不適合品を削減し、物を大切に使用し、再利用できるものは工夫して使用し、廃棄物の削減に努めます。
4. 作業の継続的改善により、ムダな作業時間を減らし、ムダな生産やムダな動きを無くし、エネルギー（電気・ガス・ガソリン等）の効率を上げ、二酸化炭素削減に努めます。
5. 節水活動や冷却水の循環利用により、水使用量の削減に努めます。
6. 設備・機器・車両・事務用品等は、省エネで環境に配慮したものを購入します。また、必要以上には買いません。
7. 5S活動と通じて環境整備を推し進め、環境に配慮した製造工程・サービスの実現に努めます。
8. 継続的に環境活動を改善し、環境経営レポートを社内外に公開します。

制定日：2016年10月1日

改訂日：2019年4月21日

代表取締役 吾村篤

企業概要

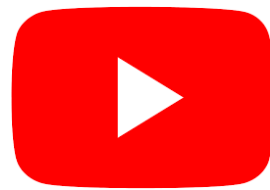
- (1) 社名 フセハツ工業株式会社
- (2) 代表者名 代表取締役社長 吉村篤
- (3) 所在地 大阪府東大阪市西堤本通西1丁目3-43
- (4) 事業内容 金属精密加工製品（ばね、ばね関係製品）の設計・開発及び製造
- (5) 事業規模
 - 従業員数 45名
 - 延床面積 1854.59m²
 - 売上高 437,414千円
- (6) 事業年度 4月21日～4月20日
- (7) 環境管理責任者（担当者）連絡先
 - 担当者 経営企画部 企画課長 戸島咲枝
 - 連絡先 Tel：(06) 6789-5531 E-mail：toshima@fusehatsu.co.jp
- (8) 情報発信
 - ホームページ <https://www.fusehatsu.co.jp/>



ばねとくらす



ばねのフセハツ工業



バネの総合メーカー フセハツ工業

認証・登録の対象組織・活動

登録組織名：フセハツ工業株式会社

対象事業所：本社工場

対象外：なし

活動：金属精密加工製品（ばね、ばね関係製品）の設計・開発及び製造



事業および製品紹介

1. 自動車クラッチ用ばね事業

自動車クラッチ用ばねの生産は、ワイヤーリングやリターンスプリングを中心に製造しています。トラックやバスを中心に製造部品のシェアは日本一です。



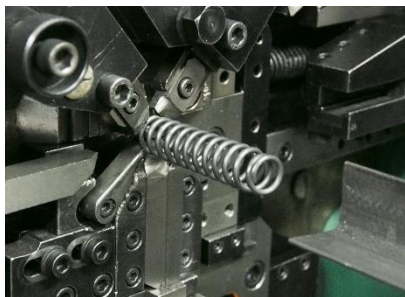
クラッチカバー（弊社製品使用）



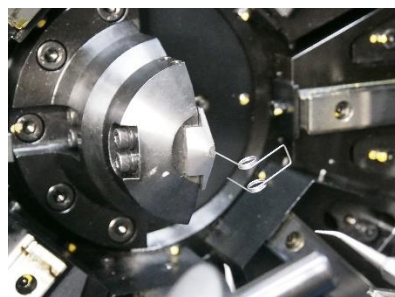
リターンスプリング

2. 一般ばね事業

1個の試作から量産まで、航空、医療、介護、建築等さまざまな産業用ばねを製造しています。生活の身近なところでは、美容院の椅子用ばねや洗濯バサミ用ピンチリングなどは日本一の生産量です。



バイク用サスペンションばね製造例



ダブルトーションばね製造例

3. スポーツ用品

昭和の時代、エキスパンダーやハンドグリップがはやりました。これらの製品は弊社が発祥で創業者の発明品でした。当時海外にも大量に輸出していました。



認証登録等

フセハツ工業は、下記の認証登録等を受けています。



認証番号 011899



ISO9001:2015 認証取得



大阪の元気!ものづくり企業
大阪ものづくり優良企業賞



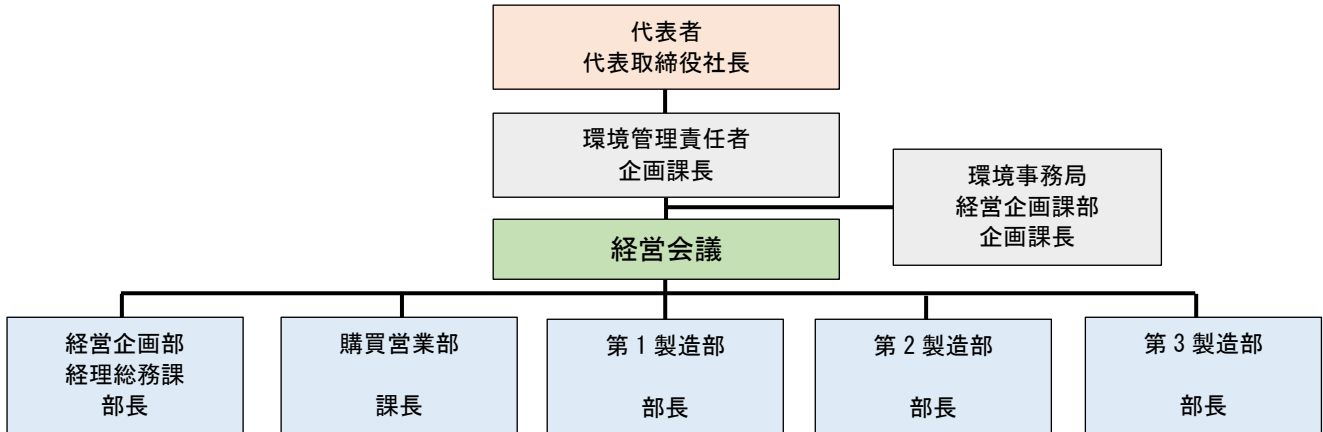
大阪府「男女いきいき・元気宣言」事業者…「女性の能力活用」や「仕事と家庭の両立支援」事業者
大阪府「障がい者サポートカンパニー」登録企業…障がい者雇用や就労支援に積極的に取り組む事業者
厚労省「ユースエール」認定企業…若年層の採用・育成に積極的で雇用状況な優良企業。東大阪で2社目。



経済産業省「事業継続力強化計画」認定…防災・減災の事前対策に関する計画。

大阪エヴェッサ…プロバスケットボールチーム(Bリーグ)「大阪エヴェッサ」のゴールドスポンサー。

環境経営組織図及び役割・責任・権限表



| | 役割・責任・権限 |
|---------|---|
| 代表者（社長） | ①環境経営に関する統括責任 ②環境経営システムの実施に必要な人、設備、費用、時間等経営資源を準備 ③環境経営責任者を任命 ④環境経営目標・環境経営計画書を承認 ⑤代表者による全体の評価と見直し、指示 ⑥環境経営レポートの承認 |
| 環境管理責任者 | ①環境経営システムに関する統括責任 ②環境関連法規の取りまとめ表を承認 ③環境経営目標の取組結果を代表者へ報告 ④環境経営レポートの確認 |
| 環境事務局 | ①環境管理責任者の補佐、経営会議事務局 ②環境負荷の自己チェック及び環境への取組みの自己チェックの実施 ③環境経営目標、環境経営計画書原案の作成 ④環境活動の実績集計 ⑤環境関連法規等取りまとめ表の作成及び最新版管理 ⑥環境関連の外部コミュニケーションの窓口 ⑦環境経営レポートの作成、公開（事務所に備え付けと地域事務局への送付） |
| 経営会議 | ①環境経営計画の審議 ②環境経営実績の確認・評価 |
| 部門長 | ①自部門における環境経営方針の周知 ②自部門の従業員に対する教育訓練の実施 ③自部門に必要な手順書の作成及び手順書の実施 ④自部門の想定される事故及び緊急事態への対応のための手順書作成 ⑤試行・訓練を実施、記録の作成 ⑥自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施 |
| 全従業員 | ①環境経営方針の理解と環境への取組みの重要性を自覚 ②決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ |

主な環境負荷の実績

| 項目 | 単位 | 2017年 | 2018年 | 2019年 |
|-----------|--------------------|---------|---------|---------|
| 二酸化炭素総排出量 | Kg-CO ₂ | 201,691 | 184,631 | 193,571 |
| 廃棄物排出量 | | | | |
| 一般廃棄物排出量 | kg | 2,245 | 2,497 | 2,387 |
| 混合廃棄物排出量 | kg | 17,841 | 17,513 | 13,413 |
| 総排水量 | m ³ | 738 | 525 | 447 |

※二酸化炭素排出量係数 0.539kg-CO₂/kWh 電力会社の調整後の係数

※二酸化炭素総排出量には目標設定していない灯油とLPGを含みます。

環境経営目標及びその実績

| 項目 | 年度 | 基準値 基準年 | 2019年 | | 評価 | 2020年 | 2021年 |
|-----------------|--------------------|------------|---------|---------|----|---------|---------|
| | | | 目標 | 実績 | | 目標 | 目標 |
| 電力による二酸化炭素削減 | Kg-CO ₂ | 169,910 | 168,210 | 178,409 | × | 166,511 | 164,812 |
| | 基準年度比 | 2018年 | 99% | 105% | | 98% | 97% |
| 自動車燃料による二酸化炭素削減 | Kg-CO ₂ | 14,081 | 13,940 | 11,710 | ○ | 13,799 | 13,658 |
| | 基準年度比 | 2018年 | 99% | 83% | | 98% | 97% |
| 上記二酸化炭素排出量合計 | Kg-CO ₂ | 183,990 | 182,150 | 190,119 | | 180,310 | 178,470 |
| 一般廃棄物の削減 | kg | 2,497 | 2,472 | 2,387 | ○ | 2,447 | 2,422 |
| | 基準年度比 | 2018年 | 99% | 96% | | 98% | 97% |
| 混合廃棄物の削減 | kg | 2,011 | 1,991 | 390 | ○ | 1,970 | 1,950 |
| | 基準年度比 | 2018年 | 99% | 19% | | 98% | 97% |
| 水道水の削減 | m ³ | 525 | 520 | 447 | ○ | 514 | 509 |
| | 基準年度比 | 2018年 | 99% | 85% | | 98% | 97% |
| 材料ロスの削減 | kg | 15,838 | 15,680 | 12,432 | ○ | 15,521 | 15,362 |
| | 基準年度比 | 2018年 | 99% | 79% | | 98% | 97% |



環境経営計画の取組結果とその評価

評価基準

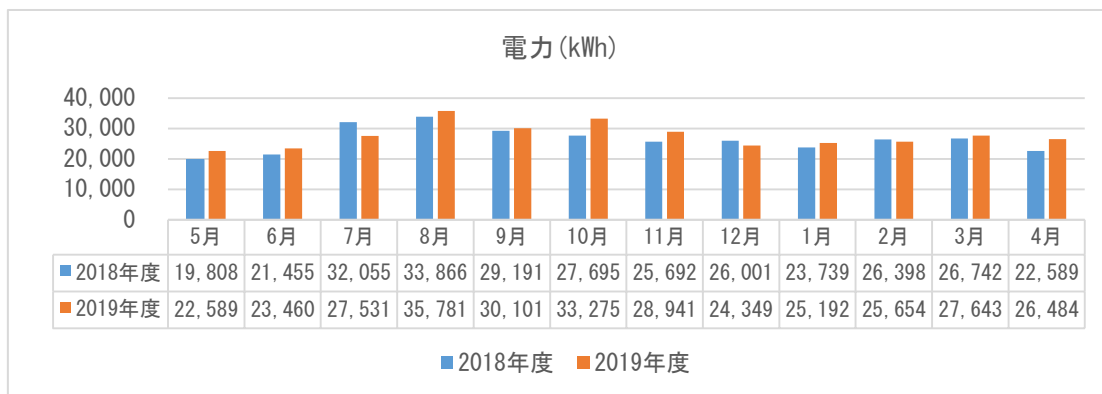
数値目標：

○…達成 ×…未達成

活動：

◎…よくできた ○…まあまあできた △…あまりできなかった ×全くできなかった

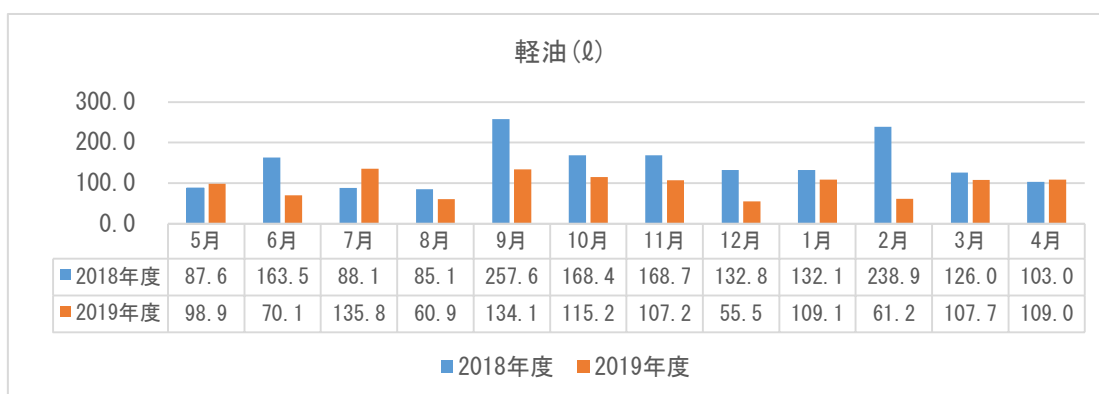
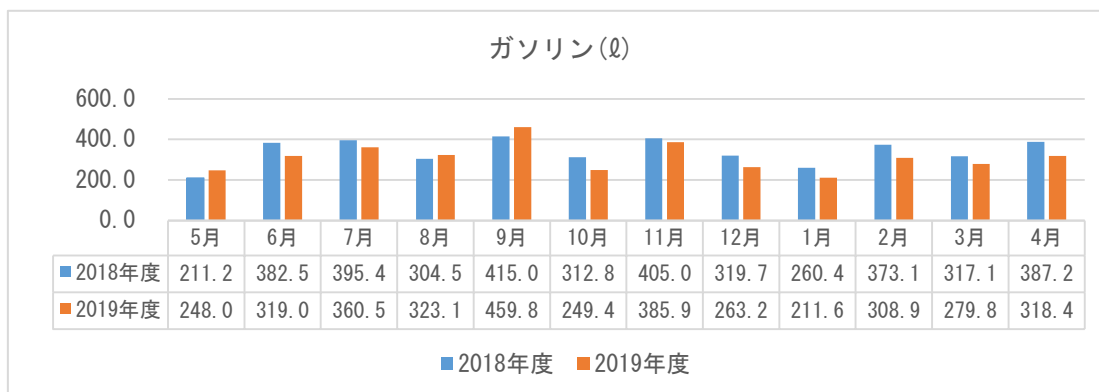
1. 電力による二酸化炭素削減



| 電力による二酸化炭素削減 | 達成状況 | 取組結果とその評価、次年度への取組内容 |
|--------------|------|--|
| 数値目標 | × | 前年度より電力は 5%の増加。機械が増えて電力を多く使用したためと思われます。次年度は計画どおり老朽化した非効率な設備の入替えを行うと共に、電気炉の始業前規制や残業削減徹底で、省エネに努めたいと思います。 |
| 無人箇所のエアコンオフ | ○ | |
| 不要照明の消灯 | △ | |
| ノー残業デーの実施 | △ | |
| 電気炉の電源、始業前規制 | △ | |
| 照明、始業前・昼休憩規制 | ○ | |



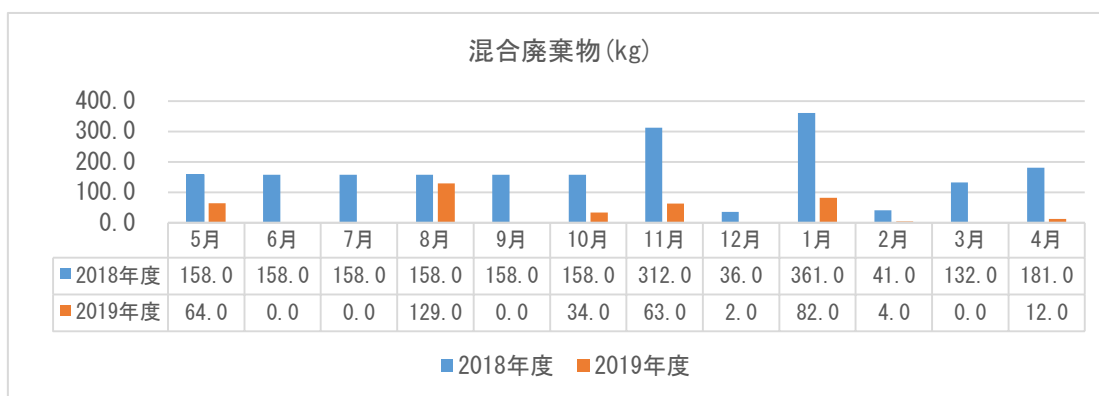
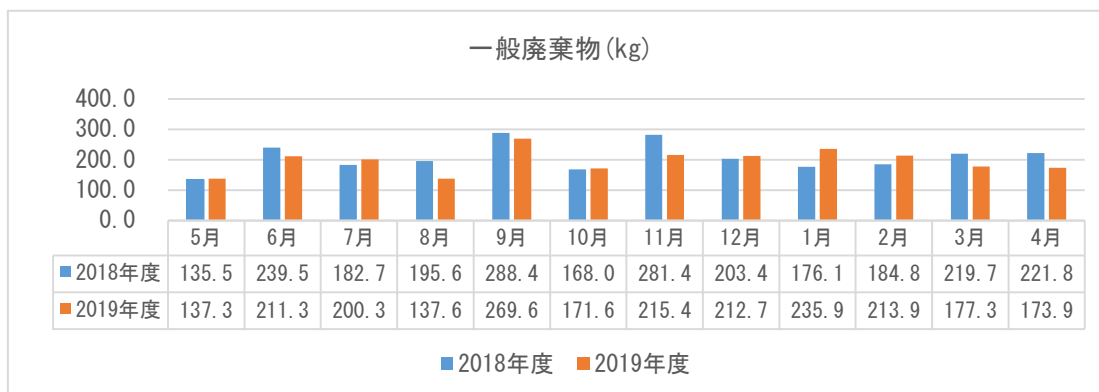
2. 自動車燃料による二酸化炭素削減



| 自動車燃料の二酸化炭素削減 | 達成状況 | 取組結果とその評価、次年度への取組内容 |
|---------------|------|--|
| 数値目標 | ○ | 今期は大幅なガソリンレギュラー・軽油も削減に成功。理由としては配送ルートの見直しや、アイドリングストップなどが多きく影響したと思われる。 2020年度は今期を継続し、目標は1%削減を目指す。 |
| アイドリングストップ | ○ | |
| 効率的なルートで配送 | ○ | |
| エリア別営業活動の見直し | △ | |



3. 廃棄物の削減

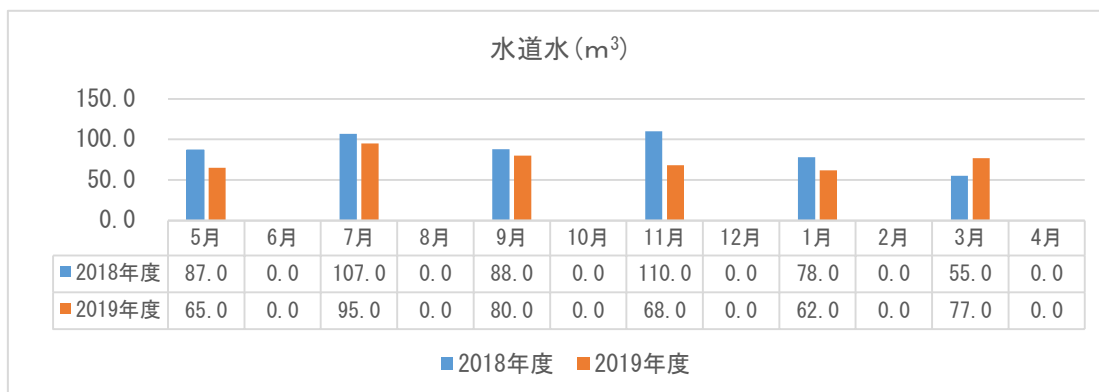


| 一般廃棄物の削減 | 達成状況 | 取組結果とその評価、次年度への取組内容 |
|----------|------|---|
| 数値目標 | ○ | 昨年度より減少して目標達成した。しかし、前年度を上回る月が6ヶ月あり、5S活動の影響によると考えられる。来期は、年間を通して廃棄物削減ができる仕組みを構築したい。 |
| 分別の徹底 | ○ | |
| 印刷物の削減 | △ | |
| 5S活動の推進 | △ | |

| 混合廃棄物の削減 | 達成状況 | 取組結果とその評価、次年度への取組内容 |
|---------------|------|--|
| 数値目標 | ○ | 今年度はかなり少なかった。廃棄の分別がすすんでいると思われる。来期も分別に注力し、リサイクルできるものは社内外で再利用する。 |
| 作業ミスによる廃棄量の削減 | ○ | |
| 5S活動の推進 | | |

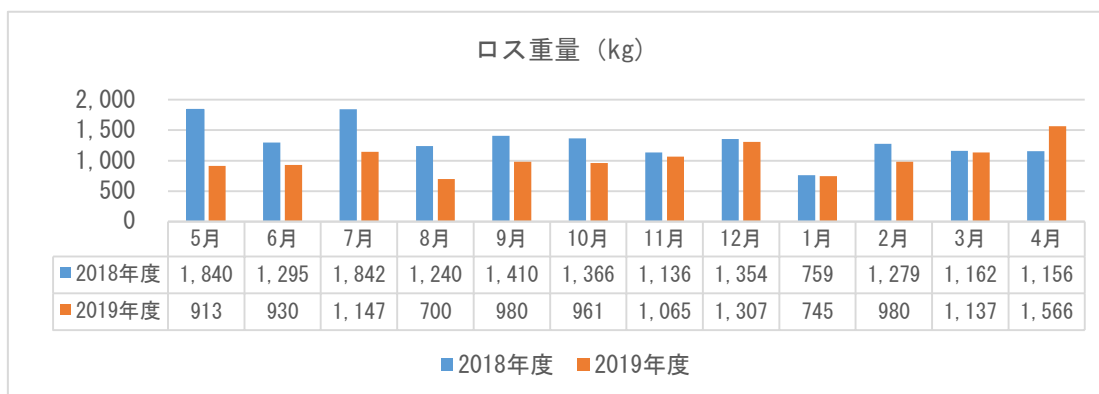


4. 水道水の削減



| 水道水の削減 | 達成状況 | 取組結果とその評価、次年度への取組内容 |
|--------------|------|--|
| 数値目標 | ○ | 2-3 月度は昨年より多かったが、年間を通じて節水の効果が出ている。2020 年度は今期の節水を維持しつつさらに 1%の削減に取り組む。 |
| 節水シール・ポスター掲示 | ○ | |
| 節水コマ取付け | △ | |

5. 材料ロス



| 一般廃棄物の削減 | 達成状況 | 取組結果とその評価、次年度への取組内容 |
|--------------|------|--|
| 数値目標 | ○ | 昨年度より材料ロスは減少傾向にある。大きな不適合による廃棄も減っているが、4 月は昨年度を大きく上回った。老朽化設備のロスが急激に増えたためと思われる。来期は省エネ設備に入れ替えたい。 |
| ポカミスをなくす | ○ | |
| セットによる調整ロス削減 | △ | |
| 設備メンテナンス | △ | |



課題を解決し、チャンスを生かす取組

1. 5S活動への取組

- ①エネルギー効率を上げ、経費削減と作業効率改善による粗利益率アップにという課題解決に対し、全部門で5S活動を継続的に行っています（環境経営方針4及び7）。
- ②活動の内容は、「環境活動の紹介 その1（p.16～）」に写真を掲載しています。

2. SDGsへの取組

- ①大阪府東大阪市は昔からの町工場の集積地ですが、工業地域での住工混合がかなり進んでいます。地域の理解なくしては、工場の継続は難しくなります。SDGs活動を通して、環境によい安全衛生的な工場を目指し、地域社会との共存共栄を目指します（環境経営方針 前文）。
- ②活動の内容は、「環境活動の紹介 その2（p.20～）」に写真を掲載しています。

3. 工場見学会の開催

- ①新規顧客開拓及び新たなネットワーク作りという課題に対して、環境経営レポートをウェブサイト上で公開し、これがきっかけで環境や生産性向上について弊社で研修&工場見学会が開催され、海外も含め多数の企業が訪問されました（環境経営方針 8）。
- ②活動の内容は、「環境活動の紹介 その3（p.23）」に写真を掲載しています。

4. 環境経営活動 部門長コメント

| 部署 | 責任者 | コメント |
|-------|-----|---|
| 経営企画部 | 部長 | 複合機の入替え、新サーバーの設置、セキュリティ強化により安全なデータ管理を行います。 |
| 購買営業部 | 課長 | 1F事務所のシンクの下にカバーを付け、外部からの目隠しをしたり、戸棚の中の整理をしたりして、見栄えを良くしました。 |
| 第1製造部 | 部長 | 機械購入の為、床の補修、塗装を行いました。来期は工場全体をキレイにしたいです。 |
| 第2製造部 | 部長 | 5S活動により、工具や部品を探す時間が減り、作業効率が上がったと思います。 |
| 第3製造部 | 部長 | 切削加工で発生する金属、SUS、AL、樹脂のキリコの分別化を実施継続します。 |

環境活動の紹介 その1

5 S 活動

Before



After

～購買営業部～

1. 1F シンク



2. 1F 事務所 カウンター



3. 1F 事務所 戸棚

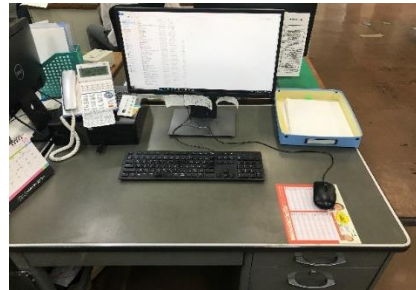


～経営企画部～

1. 2F事務所 カウンター



2. 2F事務所 個人デスク



3. 2F女子更衣室用具ロッカー



4. 2F会議室



～製造部～

1. 製造サンプル置場



2. 製造工具類 引き出しの外



3. 製造工具類 引き出しの中



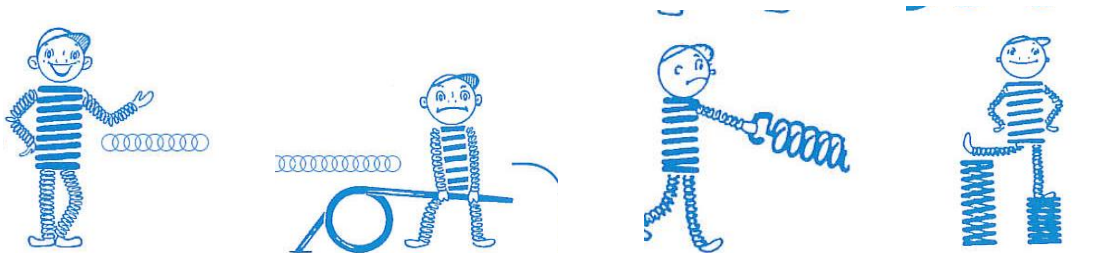
4. 潤滑油



5. 作業テーブル



6. 床のリフォーム



環境活動の紹介 その2

SDGs活動



1. 修学旅行生 工場見学



毎年、全国の中学校から修学旅行生の工場見学を受け入れています。



2. モノづくり体験教室



東大阪市の事業である小学校でのモノづくり体験教室を支援しています。毎年約 200 人の児童に「紙で作るバネのオモチャ」体験教室で、モノづくりの面白さを伝えています。



3. 安全衛生活動



昭和 30 年代の古い機械にも自作の安全カバーを取り付け、メンテナンスして大切に安全に使用し続けています。



4. 障がい者職場体験



障がい者の方でも安全に作業していただける工程を自社で開発し、職場体験を受け入れています。



ポイントをテーブルに明示



環境活動の紹介 その3

環境・省エネ 工場見学会

1. 2020年1月8日 「中国環境経営研修 工場見学会」

一般社団法人海外産業人材育成協会（AOTS）の北京同窓会が主催し、中国の中小企業経営者23名の方が工場見学に来られました。



2. 2020年2月21日 「タイ生産性向上研修 工場見学会」

生産プロセスの生産性改善と運用改善を通じた省エネ化をテーマに、タイより15名の現場責任者の方が工場見学に来られました。



環境関連法規等の遵守状況

1. 法的義務を受ける主な環境関連法規

| 適用される法規制 | 適用される事項（施設・物質・事業活動等） |
|----------|--------------------------|
| 廃棄物処理法 | 一般廃物、産業廃棄物（廃プラ、廃ガラス、廃油等） |
| 騒音規制法 | 空気圧縮機、送風機、プレス機 |
| 振動規制法 | 空気圧縮機、プレス |
| 水質汚濁法 | 油の保管 |
| 下水道法 | 使用開始届 |
| 消防法（危険物） | 危険物の保管（届け出基準以下） |
| フロン排出抑制法 | 業務用空調機 |
| 顧客要求事項 | 品質管理 |

2. 遵守の状況

- ①環境関連法規性等の遵守状況評価の結果、環境関連法規は遵守されていました。
- ②違反、訴訟等は過去3年間ありませんでした。
- ③外部や地域からの環境上の苦情・要請等はありませんでした。

3. 外部機関調査報告書

- ①タツタ環境分析センター 騒音・粉塵測定 報告書（2019年12月17日）
- ②中央労働災害防止協会 安全衛生サポート報告書（2019年8月23日）



緊急時対応の訓練・演習

- 緊急事態の想定：震度 5 弱以上が地震発生し、「BCP 事業継続計画」を発動。
- 実施日：2019 年 5 月 18 日
- 実施場所：本社
- 参加者：全社員
- 実施内容：「BCP 初動・復旧対応手順書」に基づき、避難訓練を実施。
 - ①地震発生直後の身を隠す訓練。
 - ②近隣駐車場に避難行動をする訓練。
 - ③安否確認の実施。
 - ④非常時持ち出し物の確認。
 - ⑤被災状況の確認訓練。
- 評価：手順書に従って速やかに避難を行うことができた。非常時の備蓄が不十分なので改善の余地がある。
- 実施の様子



■ その他：



経済産業省「事業継続力強化計画」の認定を受けました。

下記の項目に計画的に取り組みます。

- ①自然災害発生時の人員体制の整備強化。
- ②事業継続力強化のための機器・装置の導入強化。
- ③事業継続活動を継続するための資金確保の見直し。
- ④重要情報のセキュリティ強化。

代表者による全体の評価と見直し・指示

1. 今期活動の総括・評価

- ①電力が増加傾向にある。内外製の見直しにより、加工設備が増えたのが原因と思われる。
- ②材料ロスが増加傾向だったが、今期は減少しておりよい結果が出ている。効率的な生産活動が進んでいる。
- ③ガソリンや廃棄物も減少傾向にあり、5S活動の効果が出てきている。

2. 来期活動の見直し・指示

- ①電力増加の対策をする必要がある。エネルギーや材料ロスなど非効率な老朽設備の更新を検討する。
- ②環境活動をムダ削減中心からSDGsを取り入れた活動として幅を広げていく。
- ③BCP事業継続活動を重視していく。レジリエンス認証に挑戦する。
- ④環境経営方針は変更なし。環境経営目標・計画は、実績を踏まえて見直しを行い変更する。実施体制は、経営企画部を中心にして各部部长がリーダーシップを発揮する体制をとる。

編集後記

今回、環境レポートの作成にあたり、色々な方にご協力を頂き完成する事が出来ました。また、どの様な取り組みなのか、具体的に知ることが出来ました。

環境問題が、如何に、仕事に関係しているか学びました。

例えばごみ問題、一般廃棄物から産業廃棄物を減らす事で、大気汚染、CO2 排出を減らす事なる。電気・ガソリン・水道料金の問題も、効果的、効率的。継続的に取り組んでいけたら、これは、SDGs の関係にも関連しているので、全社的にどんどん取り組んで行く必要性を感じました。そうすることで、社会から、信頼を得ることができるのではないのでしょうか。小さな事では、節水、裏紙の使用、節電、アイドリングストップ等々この、積み重ねが、環境問題を、少しずつでも改善につなげていけるのではと考えます。

(経営企画部 戸島)



日本のモノづくりを支えるばねの総合メーカー



弾む原理を進化させ、小さくても大きな使命と責任感をもって、
フセハツ工業は未来の社会に貢献していきます。

フセハツ工業株式会社

住所 〒577-0046

大阪府東大阪市西堤本通西1丁目-3-43

TEL (06) 6789-5536

FAX (06) 6789-5531

E-mail fhk@fusehatsu.co.jp

発行責任者 経営企画部 戸島咲枝